



## H.248 ginfo パッケージ（任意）

ginfo 機能のパッケージは、Data Border Element (DBE) の H.248 プロファイルの必須要素ではなくなりました。ただし、DBE は引き続き任意として、ginfo パッケージのプロパティをサポートします。また、パッケージの設定時にユーザが指定しなかった場合は、デフォルト値を提供します。DBE 上で ginfo 機能を設定することは必須ではありません。

### H.248 ginfo パッケージ（任意）の機能履歴

リリース	変更内容
リリース 3.5.0	このコマンドは Cisco CRS-1 に初めて追加されました。

## 内容

このモジュールの構成は次のとおりです。

- 「[H.248 ginfo パッケージ（任意）に関する制約事項](#)」 (P.377)
- 「[H.248 ginfo パッケージ（任意）に関する情報](#)」 (P.378)
- 「[その他の関連資料](#)」 (P.378)

## H.248 ginfo パッケージ（任意）に関する制約事項

- 終端の追加時に、ginfo プロパティの 1 つを省略した場合に、後でそのプロパティの値を、その終端に関する要求によって指定することはできません。（デフォルト値の詳細については、[H.248 ginfo パッケージ（任意）に関する情報](#)を参照してください）。

このようにした場合は、Megaco error 421 - Unknown action or illegal combination of actions というメッセージが返されます。

- add 要求で、ginfo を一方の終端では明示的に指定し、他方では指定しない場合は、そのような要求は DBE によって拒否されます。

## H.248 ginfo パッケージ (任意) に関する情報

表 16 に、ginfo パッケージのプロパティ特性を示します。

表 16 ginfo パッケージのプロパティ特性

プロパティ	デフォルト値	特性
bill_corr	24 個のゼロのバイト	値は、終端およびコンテキスト関連の DBE ログに表示されます。
gate_state	COMMITTED	システム フェールオーバーが発生し、H.248 のアソシエーションが失われた後も、終端は常時維持されます。ただし、その終端が追加されたものである場合に限りです。これは、コミット済みゲートに対する変更がただちに、冗長カードにコピーされるからです。  したがって、このプロパティを省略すると、冗長システムのパフォーマンスに、わずかながらもオーバーヘッドが生じます。
gate_side	<ul style="list-style-type: none"> <li>• SIDE_A</li> <li>• SIDE_B</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>• 最初の終端だけに適用されます。</li> <li>• ストリームの 2 番目の終端に適用されます。</li> </ul> <p>(注) サイド値は DBE ログに表示されます。</p>

一方の終端で `gate_side` プロパティを省略する場合は、ストリームのもう一方の終端でも省略する必要があります。このようにしない場合は、次の Megaco エラーが発生します。

Error 421 - Unknown action or illegal combination of actions.

## その他の関連資料

次の各項では、H.248 ginfo パッケージ (任意) に関連する参考資料を示します。

### 関連資料

関連項目	マニュアル タイトル
Cisco IOS XR マスター コマンド リファレンス	『Cisco IOS XR Master Commands List』
Cisco IOS XR SBC インターフェイス コンフィギュレーション コマンド	『Cisco IOS XR Session Border Controller Command Reference』
Cisco IOS XR ソフトウェアを使用するルータを初回に起動し設定するための情報	『Cisco IOS XR Getting Started Guide』
Cisco IOS XR コマンド モード	『Cisco IOS XR Command Mode Reference』

## 標準

標準	タイトル
H.248	『Media Gateway Control (Megaco) Protocol』

## MIB

MIB	MIB のリンク
—	<p>Cisco IOS XR ソフトウェアを使用して MIB の場所を特定してダウンロードするには、次の URL にある Cisco MIB Locator を使用して、[Cisco Access Products] メニューからプラットフォームを選択します。</p> <p><a href="http://cisco.com/public/sw-center/netmgmt/cmtk/mibs.shtml">http://cisco.com/public/sw-center/netmgmt/cmtk/mibs.shtml</a></p>

## シスコのテクニカル サポート

説明	リンク
シスコのテクニカル サポート Web サイトでは、製品、テクノロジー、ソリューション、技術的なヒント、およびツールへのリンクなどの、数千ページに及ぶ技術情報が検索可能です。Cisco.com に登録済みのユーザは、このページから詳細情報にアクセスできます。	<a href="http://www.cisco.com/en/US/support/index.html">http://www.cisco.com/en/US/support/index.html</a>

